



《特別出演》

藤井 泰和

ふじい ひろかず

幼少より祖母阿部桂子、母藤井久仁江(人間国宝)に箏と三絃の手ほどきを受ける。

東京藝術大学卒業。同大学院修了。

86年 NHK邦楽オーディション合格。89年 フラメンコ舞踊家小松原庸子氏とスペインマドリッドにて共演。

90年 スペインセビリアより国際弦楽器フェスティバルに招待される。2000・01年 坂東玉三郎特別公演に全国各地で出演。06年銀明会三代目家元を襲名。同年バイオリニスト千住真理子氏と「春の海」を共演。11年 日・独交流百五十周年記念行事で「藤井泰和地歌公演」をドイツ各地で開催。14年 シアトルにて「藤井泰和 地歌公演」を開催。

その他自身のリサイタルを毎年開催、ライブ活動や国内外での演奏活動、TV、FM放送、CD録音、舞踊地方などで高い評価を受けるほか、各地の稽古場で後進の指導に当たっている。

これまで、久留米シティプラザ久留米座で開催された「川瀬露秋プレゼンツ 邦楽コンサート」や、「春を彩る邦楽のしらべ」に出演、企画にも携わる。

福岡県知事賞。文化庁芸術祭新人賞・同優秀賞受賞。芸術選奨文部科学大臣賞受賞。紫綬褒章受章。(公社)日本三曲協会常任理事、生田流協会常任理事、目黒区邦楽連盟副会長、二十一世紀邦楽の会顧問、東京藝術大学講師歴任、銀明会会長。CD制作「藤井泰和の三絃」(作品I、II)「藤井泰和の松浦の四つ物」「松・ことほぐ」ほか



《出演者》

川瀬 露秋

かわせろ りゅう (くるめふるさと大使)

久留米市出身。7歳より箏・三絃を三原幽香に師事。九州地歌・箏曲の中でも数少ない生田流箏曲白秋会の家元・川瀬白秋の内弟子となり、同時に九州系地歌の井上道子にも師事。

昭和63年に、小林露秋の名を許され、多数の演奏会に出演する。また歌舞伎における黒御簾演奏、長唄、常磐津、清元、義太夫、能など古典から新作まで数々の箏・胡弓の編曲、舞踊の地方を国内外で務める。

平成21年川瀬白秋の養女となり、平成23年川瀬露秋改名披露。

現在、藤井泰和に師事し、九州系地歌の研鑽に励みながら、舞踊の地方、歌舞伎音楽の演奏や作曲に携わるなど、三曲のみならず幅広い活動を国内外に行っている。また、若手歌舞伎俳優や白秋会後進への指導を積極的に行うなど九州地歌系・箏曲・胡弓の普及に努めている。平成26年「創造する伝統賞」受賞。平成27年「久留米ふるさと大使」就任。平成28年「第20回・日本伝統文化財団賞」受賞。平成29年、アメリカ・モデスト市との姉妹都市締結25周年を記念し、市長とともに久留米市より派遣され、文化交流として箏や三絃を披露。

これまで、久留米シティプラザ久留米座で開催された「川瀬露秋プレゼンツ 邦楽コンサート」や、善導寺で開催された「春を彩る邦楽のしらべ」に出演。(公社)日本三曲協会理事。生田流協会理事。白秋会代表。



久留米三曲協会

くるめさんぎょくぎょうかい

久留米三曲協会は、箏・三絃・尺八の普及向上と久留米の文化発展に寄与することを目的に創立され、現在、久留米市を中心とした13社中が活躍している。

毎年、秋に開催します定期演奏会は、令和3年で56回を迎えた。古典曲から現代曲まで、お客様に楽しんでもらい、また、心豊かな時を過ごしていただけるよう、会員一同精進している。



林 正典

はやし しょうてん

佐賀県武雄市出身。

6歳より箏、12歳で三味線を母から手ほどきを受ける。

第3回利根英法邦楽コンクール〜古典〜奨励賞受賞。

第6回利根英法コンクール〜アンサンブル〜奨励賞受賞。

第60回佐賀県新人演奏会にて最高賞の佐賀県新人奨励賞受賞。

平成29年、「藝大生による木曜コンサート」では十七絃のソリストを務める。東京藝術大学音楽学部邦楽科箏曲生田流専攻卒業。同大学院修士課程修了。令和3年、第28回賢順記念全国箏曲祭で銀賞を受賞。

現在深海さとみ、山口典江の各師に師事。宮城社師範、森の会、同声会、千種会会員。

近世箏曲の源流である「筑紫箏」を作り出した善導寺の僧 諸田賢順

箏曲の創始者として高名な鎮西大本山・善導寺の僧・賢順(1534~1623)は、少年の頃から中国の七弦琴や善導寺の寺社楽を修め、筑紫箏を編み出しました。

その後、高弟の一人である法水が、江戸へ行き、三絃の名手である八橋検校にこの筑紫箏を伝授しました。

八橋検校は、これをさらに改調編曲して、今日の生田流・山田流に受け継がれ、善導寺は、「箏曲発祥の地」、久留米市は「箏曲のふるさと」と言われています。



「箏曲発祥の地」記念碑(善導寺)



大本山善導寺(久留米市善導寺町)

■感染対策にご協力ください。

- ・風邪の症状や発熱等がある場合はご来場をお控えください。
- ・会場内ではマスク着用や手指消毒、身体的距離の確保等の感染症対策へご協力ください。
- ・ご来場の際は、お名前とご連絡先をご提出いただきます。

■新型コロナウイルス感染拡大の状況により、公演を変更・中止させていただく場合があります。ホームページにてお知らせします。

会場へのアクセス

- ▶ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- ▶交通案内(バス) 西鉄バス①⑨②②②⑤系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分「文化センター前」下車。
- ▶(車) 久留米インターより国道322号線へ車で約10分。

